

科目名	HST310: 東洋研究				担当教員	玉置 真紀子
開講期	春	開講時限	火金2限	研究室	4号館2階 講師控室	オフィスワー P.19を参照のこと

【授業を実施】

授業計画	
回	テーマおよび学習内容
1	講義の概要説明、東洋と東南アジアについて
2	東南アジアの東自然環境
3	東南アジアの基層文化
4	東南アジアの歴史と社会 (1) インド化
5	東南アジアの歴史と社会 (2) 交易の時代から植民地化へ
6	東南アジアの歴史と社会 (3) 脱植民地化から国民国家形成へ
7	人びとは何を食べてきたかーコメの歴史と 棚田のテクノロジー
8	東南アジアの宗教 (1) 仏教、ヒンズー教
9	東南アジアの宗教 (2) イスラム教、キリスト教
10	東南アジアの居住空間ー都市と農村
11	児童労働とは (1) 子どもの権利条約
12	児童労働とは (2) 児童労働の実態
13	児童労働とは (3) 農園で働く子どもたち
14	児童労働とは (4) 子ども兵士という衝撃
15	現代東南アジア史におけるキーパーソン
16	東南アジアの古典文学
17	東南アジアの家族観ー結婚、家族、親族、子どもの成長
18	大陸東南アジアの現在 (1) ラオス
19	大陸東南アジアの現在 (2) ミャンマー／ビルマ
20	東南アジアの移住／移民労働者

【授業を実施しない】

授業計画		
回	テーマおよび学習内容	学習内容を補う方法
1	東南アジアにおける児童労働のまとめ、授 業内試験	授業内試験は行わず、レポートを課します
2	試験の返却と解説 先住民族と呼ばれる人々	レポートは個々にコメントして返却します。先住民族については実施する授業に入れ込みます
3	マイクロファイナンスを学ぶ (1) マイクロファイナンスの成立と背景	マイクロファイナンスに関する課題を出します
4	マイクロファイナンスを学ぶ (2) マイクロファイナンス機関と実践	前回提出の課題について個々に資料を指示し、より発展的な考察を行って提出する
5	マイクロファイナンスを学ぶ (3) 課題と解決に向けて	いくつかの地域の問題から、解決方法を考察する課題を出します
6	日本で働く東南アジアの人々	テーマについて、課題を出します
7	東南アジア社会における経済と労働問題のまとめ	講義を振り返り、それぞれの関心に基づくレポートを課します
8	東洋を再考する 定期試験の返却と解説	定期試験（レポートの場合あり）は解説を付け、個々にコメントして返却します。解説と参考資料を基により発展的な考察を行って下さい

【評価方法・評価基準：変更あり】

評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ① 授業課題：授業後提出するリアクションペーパー 2%×20回=40% ② 授業内レポート：論述式 30% ③ 定期試験：選択式、論述式 30%
評価基準	<ul style="list-style-type: none"> ① 授業課題：授業内容を理解した上で、質問に対して(1)論理的に説明すること、(2)具体的に記述すること、を求める。これができていれば2点、感想のみの場合は1点となる。 ② 授業内レポート：授業前半の学びを元にレポートを作成する。いくつかのテーマから自身の関心に基づき、授業で学んだ用語や理論を援用して論理的に説明すること。 ③ 定期試験：問題に対して(1)テーマを設定し、分析を行い、論理的に説明すること、(2)課題解決型の問題は具体的な解決策を提案すること、を求める。 ② ③とも、感想のみの場合は減点対象とする。

科目名	HST302: 西洋研究				担当教員	森下 園	
開講期	春	開講時限	火金5限	研究室	4202	オフィスアワー	P.19を参照のこと

【授業を実施】

授業計画	
回	テーマおよび学習内容
1	はじめにーキリスト教とヨーロッパ史 (追記:本講義はZOOMで行う予定)
2	ローマ帝国時代(2) 教父の時代
3	イングランドへの布教
4	フランク王国
5	ビザンツ帝国と東方教会
6	西方修道制
7	グレゴリウス改革
8	新しい修道制
9	十字軍と巡礼
10	12世紀ルネッサンス 神聖ローマ帝国
11	修道院学校・教会学校・大学へ
12	異端審問と托鉢修道会
13	神秘霊性と隠修女ノーリッジのジュリアン 自称聖女マージェリー・ケンプ
14	中世の聖女たちと聖母マリアをめぐる教義
15	宗教改革とカトリック教会改革
16	アメリカのキリスト教(1)ピューリタンとカトリック
17	アメリカのキリスト教(2)独立後の諸教会
18	日本の隠れキリシタンについて Moodle 試験
19	第二バチカン公会議とエキュメニズム
20	終わりにーキリスト教文化について 試験の講評

【授業を実施しない】

授業計画		
回	テーマおよび学習内容	学習内容を補う方法
1	ローマ帝国時代（1）迫害の時代	Moodle 教材を視聴し、指示したネット資料などを調べて課題に答える
2	シャルルマーニュの戴冠	Moodle 教材を視聴し、指示したネット資料などを調べて課題に答える
3	中世芸術	Moodle 教材を視聴し、指示したネット資料などを調べて課題に答える
4	中世の大聖堂建築	Moodle 教材を視聴し、指示したネット資料などを調べて課題に答える
5	百年戦争とジャンヌ・ダルク	Moodle 教材を視聴し、指示したネット資料などを調べて課題に答える
6	魔女狩り	Moodle 教材を視聴し、指示したネット資料などを調べて課題に答える
7	トリエント公会議後の教会改革とイエズス会の世界伝道	Moodle 教材を視聴し、指示したネット資料などを調べて課題に答える
8	近代の教会と世界大戦	Moodle 教材を視聴し、指示したネット資料などを調べて課題に答える

【評価方法・評価基準：変更あり】

評価方法	①授業課題：3%×25回＝75%（Moodle で提出） ②Moodle での記述式試験：25%（ペン書き、論述式）
評価基準	①授業課題：授業内容を正しく理解しているか、自分で調べ学習をしているか ②Moodle での記述式試験：授業で扱った事象について、理解していることを自分の言葉でまとめた文章として書けるか

科目名	INT301: 国際関係論				担当教員	辛 女林	
開講期	春	開講時限	月木2限	研究室	4号館2階 講師控室	オフィスワー	P.19を参照のこと

【授業を実施】

授業計画	
回	テーマおよび学習内容
1	国際関係論の紹介、授業運用の説明
2	国家はどうできたのか（国際体制の形成の歴史1）
3	現在の国際関係はどう作られたのか（国際体制の形成の歴史2）
4	パワーを中心にみた国際関係（理論1 リアリズム）
5	利益と協力を中心にみた国際関係（理論2リベラルリズム）
6	安全な国際社会を作る方法（安全保障1）
7	新しい脅威への対応（安全保障2）
8	内戦、民族紛争はなぜ起きるのか
9	紛争への介入と平和構築
10	授業内試験 グループ・プレゼンテーションの説明
11	経済と国際関係（貿易制度を中心に）
12	技術と国際関係 試験の返却及び解説
13	人の移動（難民、移民、頭脳流出）と日本の制度
14	新しい領域をめぐる国際制度（北極、宇宙、海洋）
15	ヨーロッパの統合—EU の成り立ち
16	朝鮮半島について（北朝鮮と韓国の関係）
17	グループ・プレゼンテーション（1）
18	グループ・プレゼンテーション（2）
19	授業内試験、授業のまとめ
20	グループ・プレゼンテーションへの評価・フィードバック、試験の返却及び解説

【授業を実施しない】

授業計画		
回	テーマおよび学習内容	学習内容を補う方法
1	国家以外のアクターと今の国際社会（グローバル・ガバナンス）	配布する自習用レジュメを学習（関連にユース及び事例の検索を含む）
2	世界をみる他の観点（理論 3 規範の他）	配布する自習用レジュメを学習（関連にユース及び事例の検索を含む）
3	日本とアメリカの関係（同盟を中心に）	配布する自習用レジュメを学習（関連にユース及び事例の検索を含む）
4	環境問題をめぐる対立と協力	配布する自習用レジュメを学習（関連にユース及び事例の検索を含む）
5	紛争の事例	視聴覚資料指定及び説明資料配布
6	日本と朝鮮半島	配布する自習用レジュメを学習（関連にユース及び事例の検索を含む）
7	日本の海外開発協力	配布する自習用レジュメを学習（関連にユース及び事例の検索を含む）
8	グローバル化は私たちの生活にどのような影響を与えているのか？	配布する自習用レジュメを学習（関連にユース及び事例の検索を含む）

科目名	ART200: 現代美術				担当教員	G.Freddes
開講期	春	開講時限	火金2限	研究室	4号館2階 講師控室	オフィスアワー P.19を参照のこと

【授業を実施】

授業計画	
回	テーマおよび学習内容
1	Course Introduction. What is Modern Art? The Louvre, Orsay, and Beauborg Museums
2	The Nineteenth Century: Birth of the “Isms” Neoclassicism and Romanticism
3	Romanticism: Goya, Turner, Chopin, Verdi
4	Nineteenth Century Japan: Ukiyo-e, Hokusai
5	The Industrial Revolution: Early Modern Architecture, Japonisme, Art Nouveau
6	The Birth of Photography: Inventors, Pioneers, Travel, War, Documentary, Portrait, Art
7	Impressionism: Manet, Monet
8	Impressionism: Renoir, Degas, Cassatt, Morisot
9	Post-Impressionism: Seurat, Lautrec
10	Post-Impressionism: Gauguin, Van Gogh
11	Early Expressionism: Munch, M-Becker Symbolism: Rousseau, Redon
12	Fauvism: Matisse, Vlaminck, Derain, Dufy
13	Cezanne, Picasso
14	Futurism; Constructivism
15	Dada: Duchamp, Arp, Schwitters
16	Surrealism: Miro, Ernst, Dali, Magritte
17	Figural and Abstract Expressionism
18	Pre-Pop and Pop Art
19	Post-Modernism: Diversity
20	Recent Trends 2001-2020

【授業を実施しない】

授業計画		
回	テーマおよび学習内容	学習内容を補う方法
1	Introduction to the textbook, online resources, and art vocabulary	Assign viewing of all resources, keep written record of all sites visited, submit; Feedback
2	Modern Sculpture: Rodin vs. Brancusi	Assign online videos, take detailed notes, answer Written Reaction questions; feedback
3	Van Gogh: “The Sunflowers” art making activity	Assign online video, make at least three sketches (A4), submit, whole class viewing
4	Matisse cutouts: Create a class mural	Assign online video, make at least one cutout (A4), submit, whole class viewing
5	Modernist Architecture: Le Corbusier	Assign online videos, take detailed notes, answer Written Reaction questions; feedback
6	20 th Century Photography: Cartier-Bresson	Assign online videos, take detailed notes, answer Written Reaction questions; feedback
7	Minimal and Conceptual Art	Assign online videos, take detailed notes, answer Written Reaction questions; feedback
8	Recent Trends 1990-2000	Assign online videos, take detailed notes, answer Written Reaction questions; feedback

科目名	EDU302: 比較・国際教育学				担当教員	杉村 美佳	
開講期	春	開講時限	火金4限	研究室	4220	オフィスアワー	P.19を参照のこと

【授業を実施】

授業計画	
回	テーマおよび学習内容
1	比較教育学の歴史的展開と課題
2	国際教育学の歴史的展開と課題
3	教育制度の国際比較(1) —就学率・識字率—
4	教育制度の国際比較(2) —学校教育制度の類型—
5	教育制度の国際比較(3) —教育制度改革の焦点—
6	途上国における児童労働の現状と撲滅に向けた課題
7	先進国における学校化社会と学歴(1) —学校化社会と学歴社会—
8	先進国における学校化社会と学歴(2) —ヨーロッパの非学歴社会—
9	先進国における生涯学習社会
10	発展途上国における識字教育(1) —非識字者の分布と構成—
11	発展途上国における識字教育(2) —識字教育の取り組み—
12	先進国における国民統合と学校教育(1) —新自由主義的教育政策—
13	先進国における国民統合と学校教育(2) —多文化共生教育—
14	発展途上国における国民統合と学校教育 —マレーシアを中心に—
15	世界のシティズンシップ教育
16	小括と授業内試験
17	開発と教育(1)—開発教育—
18	開発と教育(2)—国際教育協力—
19	欧米の自由教育
20	総括および試験の解説

【授業を実施しない】

授業計画		
回	テーマおよび学習内容	学習内容を補う方法
1	多文化教育の国際比較	欧米の多文化教育について調べて要約、考察
2	開発と教育(3)—JICAによる国際教育協力の実態—	JICAの教育支援活動について調べて要約、考察
3	アジアの教育	アジアの教育について調べて要約、考察
4	中東の教育	中東の教育について調べて要約、考察
5	西ヨーロッパの教育	西ヨーロッパの教育について調べて要約、考察
6	北ヨーロッパの教育	北ヨーロッパの教育について調べて要約、考察
7	アフリカの教育	アフリカの教育について調べて要約、考察
8	北米・中南米の教育	北米・中南米の教育について調べて要約、考察

【評価方法・評価基準：変更あり】

評価方法	①授業時に課すリアクション・ペーパー(30%)、②レポート (30%)、③授業内試験 (40%)
評価基準	①リアクション・ペーパー：論題について授業内容をふまえ論理的に考察できているか。 ②レポート：設定したテーマに即して参考文献の内容を的確にまとめ、教育事象を論理的、批判的に考察できているか。提示した書式や提出期限が守られているか。 ③授業内試験：授業内容を理解し、設問に対して正確に解答できているかを評価する。

科目名	SOC301: フランスの文化と文学				担当教員	谷口 清彦	
開講期	春	開講時限	木5限	研究室	4号館2階 講師控室	オフィスアワー	P.19を参照のこと

【授業を実施】

授業計画	
回	テーマおよび学習内容
1	ガイダンス 批判的な文化需要のために：ジル・ドゥルーズによる作家という問い
2	19世紀への導入にかえて：ジャン＝ジャック・ルソーと自然
3	小説・自然・社会②：オノレ・ド・バルザック
4	詩と革命①：ボードレール
5	印象派の美学
6	20世紀への導入にかえて：マルセル・ブルーストと「真の生」
7	シモーヌ・ヴェイユ：不幸の哲学
8	ジャック・プレヴェール：万人の詩学
9	ヌーヴェル・ヴァーグ：風景の映像学
10	まとめにかえて：ドゥルーズと創造行為の問い

【授業を実施しない】

授業計画		
回	テーマおよび学習内容	学習内容を補う方法
1	小説・自然・社会①：ヴィクトル・ユゴー	*
2	詩と革命②：アルチュール・ランボー	*
3	アラン：幸福という義務	*
4	アルベール・カミュ：暴力と小説	*

* 以下から2作品（翻訳）をえらんで通読してください。すべて文庫本として入手可能です（他の出版社から出ているものでもかまいません）。その2作品を引用しつつ、「自由」をテーマに1200字以内（A4用紙で1枚以内）で考えや意見を書いてください。提出期限を8月7日とします。

- ①小説：フローベール『ボヴァリー夫人』（新潮文庫）
- ②散文詩：ランボオ（ランボー）『地獄の季節』（岩波文庫）
- ③エッセイ：アラン『幸福論』（岩波文庫）
- ④小説：カミュ『異邦人』（新潮文庫）

科目名	LIT3023: イギリスの文化と文学				担当教員	山本 浩	
開講期	春	開講時限	月木3限	研究室	4212	オフィスアワー	P.19 を参照のこと

【授業を実施】

授業計画	
回	テーマおよび学習内容
1	イギリスの4つの国と民族（古代～中世）
2	イギリスの4つの国と民族（近代～現代）
3	イギリスの4つの国についての評論文
4	英語の歩み（Old English から Middle English へ）
5	英語の歩み（Middle English から Modern English へ）
6	OE、ME、ModE の実例
7	イギリス社会の階級（階級とは何か）
8	イギリス社会の階級（階級と英語）
9	D. H. Lawrence, <i>Sons and Lovers</i> に見られる階級
10	イギリスの教育（初等・中等教育）
11	イギリスの教育（高等教育）
12	Roald Dahl, <i>Boy</i> に見られるイギリスの教育
13	イギリスのキリスト教（古代～中世）
14	イギリスのキリスト教（宗教改革～現代）
15	Graham Greene, <i>The End of the Affair</i> に見られるキリスト教
16	イギリスの芸術（美術）
17	イギリスの芸術（演劇）
18	イギリス演劇の一例として Harold Pinter, <i>Family Voices</i> を読む
19	イギリスのメディア（新聞）
20	イギリスのメディア（ラジオ・TV）

【授業を実施しない】

授業計画		
回	テーマおよび学習内容	学習内容を補う方法
1	テスト（45分）と1回～9回の授業の復習（45分）	オンラインで課題を課し、解答を集める。
2	テストのふりかえり	解答を採点し、オンラインで課題に基づく復習をする。
3	テスト（45分）と12回～20回の授業の復習（45分）	オンラインで課題を課し、解答を集める。
4	テストのふりかえり	解答を採点し、オンラインで課題に基づく復習をする。
5	イギリスの食文化	パワーポイント資料にナレーションを加えた資料を配付し、学修させる。
6	George Orwell, "A Nice Cup of Tea" を読む	パワーポイント資料にナレーションを加えた資料を配付し、学修させる。
7	定期試験のふりかえり	定期試験直後にオンラインで復習資料を配付する。
8	小論文の講評	提出された小論文の講評をオンラインで行う。

【評価方法・評価基準：変更あり】

評価方法	課題および定期試験 50% 小論文 30% 授業への積極参加 20%
評価基準	課題および定期試験：授業で取り上げた4つの国、英語の歴史、階級、教育、キリスト教、芸術、メディアなどの基本的な事柄をよく理解しているかを見る。 小論文：課題に沿った内容であるか、よく考えられた議論を展開しているかを見る。 授業への積極参加：授業での質問・発言・意見表明など（リアクション・ペーパーの記述を含む）を積極的に行なったかを見る。

科目名	LNG310: 社会言語学				担当教員	神谷 雅仁
開講期	春	開講時限	月木3限	研究室	4215	オフィスアワー P.19 を参照のこと

【授業を実施】

授業計画	
回	テーマおよび学習内容
1	Course overview & What is language? 本講の概観&言語とは何か
2	What is Sociolinguistics? 社会言語学という分野を概観する
3	Multilingualism 多言語社会
4	Diglossia & Domain 2言語併存の状況
5	Code-switching: Why do we code-switch? なぜコードスイッチするのか
6	Language death 言語の死：絶滅危惧言語
7	Pidgin and Creole ピジン語とクレオール語：その背景と特徴
8	Pidgin and Creole ピジン語とクレオール語：広がりと言語的発達
9	Regional variations: Dialect and language 地域方言：方言と言語 前半のまとめ
10	Mid-term Test 中間試験 Regional variations: Dialects in America
11	Test review 試験の解説 World Englishes: 国際語としての英語
12	Social variations: Studies by Labov 社会方言：Labov の調査研究
13	Social variations: social class and gender 社会方言：社会階級、性差
14	Social variations: ethnicity and age / generation 社会方言：人種・民族、年齢・年代
15	Audience Design オーディエンス・デザイン
16	Politeness: Its background ポライトネス：その背景
17	Politeness: B & L's politeness ポライトネス：ブラウン&レビンソン
18	Sexist language use 性差別的言語使用
19	Cross-cultural Communication: Culture & Context 異文化コミュニケーション：文化
20	Think about language and identity 言語とアイデンティティーについて考える

【授業を実施しない】

授業計画		
回	テーマおよび学習内容	学習内容を補う方法
1	What is Linguistics? 言語学という分野を概観する	PowerPoint 資料による講義内容の理解、 および関連課題の提出
2	Code-switching: How do we code-switch? どのようにコードスイッチするのか	PowerPoint 資料による講義内容の理解、 および関連課題の提出
3	Language death: “Ainu Rebels” 言語の死 : “Ainu Rebels”	PowerPoint 資料による講義内容の理解、 および関連課題の提出
4	Accommodation Theory アコモデーション理論	PowerPoint 資料による講義内容の理解、 および関連課題の提出
5	Cross-cultural Communication: Sapir-Whorf Hypothesis サピア=ウォーフ仮説	PowerPoint 資料による講義内容の理解、 および関連課題の提出
6	Language policy 言語政策	PowerPoint 資料による講義内容の理解、 および関連課題の提出
7	Language plans 言語計画 Review of the second half 後半のまとめ	PowerPoint 資料による講義内容の理解、 および関連課題の提出
8	Course review 全体のまとめ	PowerPoint 資料による講義内容の理解、 および関連課題の提出

科目名	LNG320: バイリンガル教育				担当教員	宮崎 幸江	
開講期	春	開講時限	木4限	研究室	4217	オフィスアワー	P.19を参照のこと

【授業を実施】

授業計画	
回	テーマおよび学習内容
1	第1章 バイリンガルとは 母語と第2言語の違いについて
2	第2章 子どもの母語の発達と年齢 保護者の役割
3	第3章 バイリンガル教育の理論 社会心理的要因と言語の発達
4	第4章 家庭で育てるバイリンガル
5	第5章 イメージョン方式のバイリンガル教育 イメージョン方式の種類
6	第6章 年少者英語教育とバイリンガル
7	第7章 マイノリティ言語児童生徒とバイリンガル教育
8	第9章 日系人子女とバイリンガル教育 継承語としての日本語教育
9	第10章 バイリンガルと文化の習得
10	授業の総括

【授業を実施しない】

授業計画		
回	テーマおよび学習内容	学習内容を補う方法
1	第1章 小テストと解説 グローバル化と人の移動	資料配布とレポート
2	第2章 小テスト 第3章 バイリンガル教育の理論	資料配布とレポート
3	第3～4章 小テスト 第5章 カナダのフレンチイメージョン	資料配布とレポート
4	第5～7章 小テスト 第8章 海外子女とバイリンガル教育	資料配布とレポート

科目名	LNG325: 第二言語習得				担当教員	T.Gould	
開講期	春	開講時限	火金3限	研究室	4209	オフィスアワー	P.19を参照のこと

【授業を実施】

授業計画	
回	テーマおよび学習内容
1	Introduction: How do different languages connect in our minds?
2	What is a bilingual? What are L2 users like? L2 users think differently; Two Ls in one mind
3	Is there a best age for learning a second language? The experience of immigrants
4	The idea of a 'critical period', The effect of early instruction in a second language
5	How do people acquire the words of a second language? The lexical challenge; context
6	The importance of grammar in SLA; morphemes, word order and processing
7	Review and Test
8	Return test and feedback; Writing in a second language; pronunciation, writing system; letter / sound correspondence
9	Reading and writing processes; spelling rules; punctuation
10	How do attitude and motivation help in learning a second language? liking and wanting
11	Motivation; present and future directions; Gardner's def. of L2 motivation
12	How useful is L2A research for language teaching?
13	Teaching and learning; inductive and deductive language teaching; classical teaching
14	Review and Test
15	Return test and feedback; The audiolingual method; examples of structure drills; examples of communicative exercises
16	Weinreich: kinds of bilinguals; more views on age; classic research on the age factor
17	Two views of age and classroom language learning; what's a word?
18	American English children's early words; translation equivalents; mnemonic connections
19	Conclusion, multiple perspectives in SLA
20	Review and Test; Return test and feedback

【授業を実施しない】

授業計画		
回	テーマおよび学習内容	学習内容を補う方法
1	Syllable structure; scripts	Record, transcribe, and analyze 5-minute Japanese conversation Part 1
2	Communicative syllabi; Grammar translation method	Record, transcribe, and analyze 5-minute Japanese conversation Part 2
3	Rote-learning; some basic grammar differences between languages (pro-drop and non-pro-drop)	Record, transcribe, and analyze 10-minute English conversation Part 1
4	Shapes vs substance; J words taken from E with added vowels	Record, transcribe, and analyze 10-minute English conversation Part 2
5	Multiple perspectives in SLA	Read KT Chapter 6 'Motivation' (pages 94-101): analyze your motivation & summarize
6	Concluding lecture; Topic review and small group discussions (topic assigned by instructor)	Choose teaching method 1 from Key Topics Chapter 7 and summarize in report form
7	Peer editing and consultation about Project 3 with instructor, transcription and analysis	Choose teaching method 2 from Key Topics Chapter 7 and summarize in report form
8	Discussions about Project 3 in pairs and small groups	Read Key Topics Chapter 8 Native speakers & L2 users' (pages 134-139) & summarize

科目名	EDU300: 児童英語教育演習 A				担当教員	狩野 晶子	
開講期	春	開講時限	月1・2限	研究室	4203	オフィスアワー	P.19 を参照のこと

【授業を実施】

授業計画	
回	テーマおよび学習内容
1	児童英語教育・小学校外国語（英語）教育とは：これまでの学習内容の確認
2	児童英語教育の背景となる言語習得理論・発達理論
3	言語習得理論・発達理論と児童英語教育の指導実践を反映した授業案とは
4	テキスト概観：学習指導要領に照らして小学校外国語（英語）教育を考える
5	Communicative Language Teaching の観点からイングリッシュフレンド指導案を考える
6	小学校高学年への指導案をもとに模擬授業発表①
7	小学校高学年における学習者の特徴を踏まえた指導案・教材教具の在り方
8	小学校高学年への指導案をもとに模擬授業発表②
9	イングリッシュフレンド・小学校高学年モデル指導案の研究（1）
10	小学校高学年モデル指導案の実践練習（1） Classroom English の効果的な使用
11	イングリッシュフレンド・小学校高学年モデル指導案の研究（2）
12	小学校高学年モデル指導案の実践練習（2）教材・教具の効果的な使用
13	イングリッシュフレンド・小学校高学年モデル指導案の研究（3）
14	小学校高学年モデル指導案の研究：言語材料の選び方と展開の技法
15	イングリッシュフレンド・小学校高学年モデル指導案の研究（4）
16	小学校高学年モデル指導案の実践練習（3）
17	イングリッシュフレンド・小学校高学年モデル指導案の研究（5）
18	小学校高学年モデル指導案の実践練習（4） [#シラバス変更に伴いナンバリング変更] 期末課題について説明
19	期末課題の相互フィードバック
20	全体での活動の振り返り

【授業を実施しない】

授業計画		
回	テーマおよび学習内容	学習内容を補う方法
1	小学校高学年モデル指導案の実践練習 (4)	代替課題及び学生相互のフィードバックをオンラインにて実施。
2	イングリッシュフレンド・小学校高学年モデル指導案の研究 (6)	代替課題及び学生相互のフィードバックをオンラインにて実施。
3	小学校高学年モデル指導案の実践練習 (5)	代替課題及び学生相互のフィードバックをオンラインにて実施。
4	イングリッシュフレンド・小学校高学年モデル指導案の研究 (7)	代替課題及び学生相互のフィードバックをオンラインにて実施。
5	小学校高学年モデル指導案の実践練習 (6)	代替課題及び学生相互のフィードバックをオンラインにて実施。
6	イングリッシュフレンド・小学校高学年モデル指導案の研究 (8)	代替課題及び学生相互のフィードバックをオンラインにて実施。
7	小学校高学年モデル指導案の実践練習 (7)	代替課題及び学生相互のフィードバックをオンラインにて実施。
8	イングリッシュフレンド・小学校高学年モデル指導案の研究 (9)	代替課題及び学生相互のフィードバックをオンラインにて実施。

科目名	SLE301: サービスラーニング (小中学校日本語支援 A)				担当教員	河北 祐子	
開講期	春	開講時限	月木2限	研究室	4号館2階 講師控室	オフィスアワー	P.19を参照のこと

【授業を実施】

授業計画	
回	テーマおよび学習内容
1	外国につながる児童生徒とその保護者、その多様性を豊かさに変える。
2	秦野市における多文化化の現状
3	グローバル化と日本の学校文化
4	多様な先生、多様な児童 支援の方法
5	低学年の児童の支援方法
6	来日後まもない児童の支援方法
7	教科学習の支援方法
8	支援効果を上げるリソースルームの利用
9	外国人保護者が捉える日本の学校文化
10	教科学習の難しさ①：小学校
11	言語とアイデンティティ
12	教科学習の難しさ②：中学校
13	支援方法の紹介
14	エンパワメント
15	子どもと社会参加
16	学校による違い
17	実習⑨→オンライン授業に変更（模擬授業）
18	実習⑩→オンライン授業に変更（模擬授業、質疑応答）
19	全体のふり返り、プレゼンテーション
20	プレゼンテーション、総括

【授業を実施しない】

授業計画		
回	テーマおよび学習内容	学習内容を補う方法
1	実習①：小中学校での外国籍児童生徒への日本語および教科学習支援	授業における学びを通じた疑似体験等
2	実習②：小中学校での外国籍児童生徒への日本語および教科学習支援	授業における学びを通じた疑似体験等
3	実習③：小中学校での外国籍児童生徒への日本語および教科学習支援	授業における学びを通じた疑似体験等
4	実習④：小中学校での外国籍児童生徒への日本語および教科学習支援	授業における学びを通じた疑似体験等
5	実習⑤：小中学校での外国籍児童生徒への日本語および教科学習支援	授業における学びを通じた疑似体験等
6	実習⑥：小中学校での外国籍児童生徒への日本語および教科学習支援	授業における学びを通じた疑似体験等
7	実習⑦：小中学校での外国籍児童生徒への日本語および教科学習支援	授業における学びを通じた疑似体験等
8	実習⑧：小中学校での外国籍児童生徒への日本語および教科学習支援	授業における学びを通じた疑似体験等

科目名	SLE303: サービスラーニング (地域日本語支援 A)				担当教員	宮崎 幸江	
開講期	春	開講時限	火金5限	研究室	4217	オフィスアワー	P.19 を参照のこと

【授業を実施】

授業計画	
回	テーマおよび学習内容
1	居場所としての地域日本語教室 支援方法、実習に向けての注意
2	オンラインでできる支援を考える
3	実習②または模擬実習 相手のニーズを知る
4	オンライン支援の計画、準備
5	実習③ → 講義+オンライン支援 日本語支援と関係づくり
6	実習報告とふり返し 次回の計画、準備
7	実習④ → 講義+オンライン支援 「居場所」としての日本語教室観察
8	実習報告とふり返し 次回の計画、準備
9	実習⑤ → 講義+オンライン支援 他のボランティアとの協力
10	実習報告とふり返し 次回の計画、準備
11	実習⑥ → 講義+オンライン支援 地域の課題を考える
12	実習報告とふり返し 次回の計画、準備
13	実習⑦ → 講義+オンライン支援 支援の効果は
14	実習報告とふり返し 次回の計画、準備
15	実習⑧ → 講義+オンライン支援 イベントについて希望をきく
16	実習報告とふり返し 次回の計画、準備
17	実習⑨ → 講義+オンライン支援 学校生活/日常生活について聞く
18	実習報告とふり返し 発表
19	実習報告とふり返し 「イベント企画」へ向けて
20	授業ふり返し 講評

【授業を実施しない】

授業計画		
回	テーマおよび学習内容	学習内容を補う方法
1	グローバル化と地域社会 多文化共生施策	映像教材を見て要約をする
2	日本で育つ外国人家庭の子ども 言語と教育の問題	ビデオ録画の講義を見てリアクションペーパーを書く
3	実習① 人間関係を作る	配布資料とレポート
4	実習⑩ 国での経験について聞く	配布資料とレポート
5	実習報告とふり返り 次回の計画、準備	配布資料とレポート
6	実習⑪ 学習者の国について学ぶ	配布資料とレポート
7	「イベント企画」 役決めとリハーサル	仮想のイベントを企画する
8	「夏休み宿題会とイベント」実施	仮想のイベントを企画する